



WAMkey ワムキー クラウンリムーバー



早くて簡単な クラウンリムーバー



STEP 1

カーバイドバーでクラウンに穴を開ける

STEP 2

ワムキークラウンリムーバー No.1 を穴に入れる
ワムキークラウンリムーバー No.1 をひねりクラウン除去する

STEP 3

クラウン除去完了
除去後のクラウン 開けた穴以外の形状が変わっていない

ワムキークラウンリムーバーは以下の事例で非常に有効です。

- クラウンの中を確認して治療方法を確定したい時に効果的です
- ブリッジの除去においてはクラウンを分割する必要はありません

注意!

絶対に持ち上げる動きはしないでください

器具やプレパレーションにダメージを与えることがあるので上下に動かさないでください。必ずワムキークラウンリムーバー No.1 から始めるようにしてください。ワムキークラウンリムーバー No.2 や No.3 から始めてしまうと、持ち上げる動きをしてしまいます。



ワムキークラウンリムーバーにより短時間かつ容易にクラウンやブリッジを除去できるようになり、日常臨床が大きく変わった。上記に再根管治療のため除去が必要となったブリッジを示す。



カーバイドバーによりワムキークラウンリムーバーの先端が挿入できるように、クラウンと支台歯の間にスペースをつくる。従来の除去法のようにカーバイドバーによるクラウンにスリットを入れたり、ブリッジを切断する必要がないため、バーの消耗も最小限となる。



ワムキークラウンリムーバー No.1 を挿入し、指先の力ですこっと回転させる。ブリッジの場合はそれぞれ支台歯に対して同様の操作を行う。さらに支台歯への力の負担は他の除去法よりも少ないため、強い打診痛が認められた本症例でも無麻酔料の処置が可能となった。



支台歯への侵襲はほとんど認められない。



除去したブリッジへの侵襲も少ないため、即時重合レジンやコンポジットレジンを用いればそのままリテーナーとしても応用できる。

クラウンの除去時間が短縮されるだけでなく、その場で容易にメタルTEKの作製が可能となり、チェアタイムを効率的に利用できる。本製品は患者はもちろんのこと術者にとっても有用である。

記事提供 ぱんだ歯科 (愛知県北名古屋市) 院長 須崎 明

商品名 ワムキー クラウンリムーバー

セット内容 (単品販売あり)

- ワムキークラウンリムーバー No.1
- ワムキークラウンリムーバー No.2
- ワムキークラウンリムーバー No.3, 各 1 本、計 3 本



価格はこちらから

オートクレーブ対応(134℃) 販売名: ワムキー クラウンリムーバー 医療機器届出番号: 13B1X00133000032



(実物大 全長 145.5mm)

先端拡大図